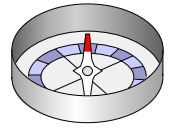


第3学年 太陽のうごきと地面のようすをしらべよう

組 番 氏名

- 1 ()の中にあてはまることばを、の中からえらんで書きましょう。
- (1) かげができているとき、かげのはんたいがわには、()が見えます。
- (2) ()がうごくので、かげのむきは、時間がたつとかわります。
- (3) 太陽は、()のほうからのぼり、()の高い空を通り()のほうへしずみます。
- (4) 方位じしんをつかいます。手のひらに水平において、ケースを回し、色がぬってあるはりの先と()の文字をあわせませす。

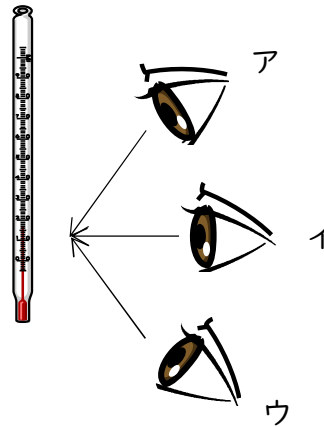
太陽 星 東 西 南 北



- 2 日なたと日かげの地面のようすをくらべます。日なた か 日かげ を()の中に書きましょう。

- (1) 明るいのはどちらですか。 ()
- (2) しめっているのはどちらですか。 ()
- (3) つめたいのはどちらですか。 ()
- (4) かわいているのはどちらですか。 ()

- 3 おんど計の目もりを読みます。
正しい読み方は、ア、イ、ウのうちどれでしょう。
()



- 4 太陽のうごきをしらべるときに、ちゅういしなければならぬことを書きましょう。

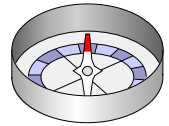
【思・判・表】

第3学年 太陽のうごきと地面のようすをしらべよう (解答)

組 番 氏名

- 1 ()の中にあてはまることばを、の中からえらんで書きましょう。
- (1) かげができているとき、かげのはんたいがわには、(**太陽**)が見えます。
- (2) (**太陽**)がうごくので、かげのむきは、時間がたつとかわります。
- (3) 太陽は、(**東**)のほうからのぼり、(**南**)の高い空を通り(**西**)のほうへしずみます。
- (4) 方位じしんをつかいます。手のひらに水平において、ケースを回し、色がぬってあるはりの先と(**北**)の文字をあわせませす。

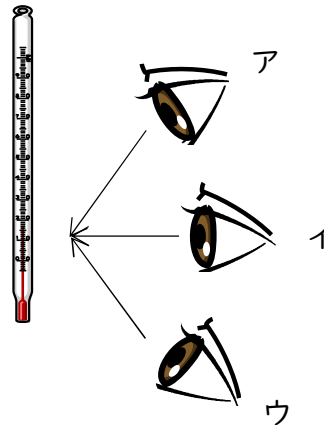
太陽 星 東 西 南 北



- 2 日なたと日かげの地面のようすをくらべます。日なた か 日かげ を ()の中に書きましょう。

- (1) 明るいのはどちらですか。 (**日なた**)
- (2) しめっているのはどちらですか。 (**日かげ**)
- (3) つめたいのはどちらですか。 (**日かげ**)
- (4) かわいているのはどちらですか。 (**日なた**)

- 3 おんど計の目もりを読みます。
正しい読み方は、ア、イ、ウのうちどれでしょう。
(**イ**)



- 4 太陽のうごきをしらべるときに、ちゅういしなければならないことを書きましょう。

- ・ **太陽**をちよくせつ見てはいけない。
- ・ **太陽**を見るときには、しゃこうばんを使う。 など